



“お久しぶりです”

「稲妻」126号（R2. 2. 14）以後発行が滞り、今回発行との間には8ヶ月あまりの時間が流れています。この間、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思います。稽古も再開され、新しい力も加わりました。しかし参加者は極めて少なく皆様の参加を願っています。

「おめでとう」

「元新」三宅文正さん遠く横浜は港南区から、仕事・家事・育児に至る多忙を極める中、誠実な心と一途のやる気で稽古に通い続ける姿には頭が下がる思いがします。各種、講習会・演武会に積極的に参加し、心剣放光会への協力と貢献度合いの高さ。それに伴う自分自身の技術向上に尽くした結果だと思えます。今後共に精進努力を続けられる様に願って止みません。

「新しい力」

体験入会者。野中一哉氏（年齢不詳が若い）職業は医師、横須賀共済病院神経内科に勤務との事。空手経験者。大事に育てたいですね。宜しくお願いします。

「会費」の件

本年4月より未徴収でしたが、11月分より徴収致します。全会員のご協力をお願いします。

元喜（10/17）



雅号を頂き有難う御座いました。清水先生のご指導と神明会先輩方のお陰で此处まで来れたのだと思います。マイペースな私を導いて頂いた事、皆様に感謝申し上げます。雅号を頂いてやっと田宮流に入門を認められた心境です。これからも研究と精進を重ね、田宮流の火を灯し続けられる様に頑張ります。

広報部三宅